



8月の園だより

令和4年7月26日発行 矢部保育園



今年は早くに梅雨が明け、連日30度を超える酷暑が続いています。それに加えてコロナウィルスの感染の増加もあり、気力も体力も奪われてへトへトになってしまいそうです。

そんな中、7月22日は、園児達が楽しみにしていた夏まつりが開催されました。今年も残念ながら保護者の参加は、感染対策のため見送らせていただきました。みんなそれぞれ自慢の浴衣やじんべえに着替えて、気分は縁日。おみこしを担いで、踊りから始まり、かき氷を食べたり、いろんな遊びで景品をとったりして、とても楽しい時間になりました。

まだまだ酷暑とコロナの感染拡大は続きそうですが、ストレスをためないように、夏を楽しみながら過ごしましょう。



今月の目標
【主題】 できることを進んでしよう(自利利他)
 ・夏の遊びを十分に楽しみ、満足感を味わう。
 ・夏の衛生に気をつけて健康的な夏の遊びを楽しむ。
 ・お盆などの郷土の行事に参加し、生活体験を深める。
 ～お盆～
 ◎仏様になられたご先祖のおかげで今、自分がここにいます。その仏様の願いを思い、お盆の行事を営み、その御恩に報いましょう。

☆今月の行事☆	
1日	避難訓練
4日	ゆり組クッキング(パン作り)
5日	不審者侵入避難訓練 移動図書
10日	歌の時間
12日	ゆめみらい号
13日	お弁当の日
15日	お盆
17日	歌の時間
24日	誕生会(8・9月生まれ) <u>プール片付け(17時30分～)</u>
29日	就学時健康診断



お知らせ・お願い

- プール設置では、沢山の方にお手伝い頂きありがとうございました。
- 夏祭りごっこでは防火委員会の方から手持ち扇風機を、保護者会会長さんよりシャボン玉を頂きました。ありがとうございました。
- 8/4(木)はクッキングでパン作りを行います。ゆり組はエプロンと三角巾をお持たせ下さい。
- 夏バテしないようにしっかりと朝ごはんを摂らせて登園させてください。
- 運動会の観客に関してはコロナウィルスの感染状況を踏まえ、またお知らせします。



ゆり・

7月も終わろうとしていますすがすっきりしない天気が続き、せっかく準備して頂いたプール遊びを1度もしないまま8月を迎えようとしています。

さて、7月から鼓隊練習が始まりました。さくら組は初めてのリズム打ち練習(パチで粘土板を叩く)なので、嬉しさから保育者の言葉掛けなど無視してドラムを叩く人の様に髪を振り乱して自由に叩いてみる子、保育者を見ながら笑顔で自由に叩く子、お尻を振りながら叩く子、覚えようと必死に保育者を見て叩く子と様々です。まだまだ毎日の練習は必要ですが、できるだけ楽しみながら取り組んでくれるように配慮していきたいと思っています。ゆり組さんとは言う、昨年中太鼓の経験はしていますが今年は小太鼓。少し難しいリズム打ちになるので保育者を見ながら叩こうと一生懸命目を見開いて頑張っています。ドラムメジャー、大太鼓の子もこれからみんなが遊んでいる中、個人の練習が増えますが「それでもやる！」と意欲をもって行ってくれているので楽しみです。

先日、御家庭で「まっこ先生には旅をさせよ」と妙なことわざらしき事を言っていると保護者の方が話され、恥ずかしながら「かわいい子には旅をさせよ」を冗談で子ども達に言ったことがそれで覚えてしまい…反省…。また「盆と正月が一緒にきたよ【う】」ということわざを「盆と正月と一緒にきたよ♪」と自分流に変えてしまっている姿にもかわいいな～と思いました。また、ことわざカルタでは読み手がゆり組、取るのはみんなですが、字が読めない子ども達も絵を見て覚えてどんどん取っており、子ども達の吸収力には毎年感心してしまいます。

まだまだ暑い日は続きますので、しっかり朝食・睡眠をとって元気に登園させて頂きますようお願いいたします。

ばらぐみ

じっとしていても汗がダラダラ出てしまう、という暑さはまだなく、せっかく出していただいた大きいプールも子ども達が入ってくれるのを心待ちにしているようです。しかし、小さいプールに水をためて入った時の事。いきなり一人の子がびよんびよんとジャンプしたかと思ったら、ざぶんと水の中に潜ったんです!!「えー!大丈夫?」と心配する私を無視し、またびよんびよんざぶんと潜るんです。お家でそうやって遊んでいるようで、「すごいねー!」と感心していると、それを見ていた他の子が見よう見まねでびよんびよんざぶんと潜ったんですよ。その子は顔に水がかかるのを嫌がっていたのですが、勢いというか何というか、その後は二人で潜って泳げるようになりました。他の子もそこまで出来ないものの、ワニ泳ぎをととても積極的にするようになったり、バタ足がととても上手になったり。友だちと刺激し合って上手になっていくってすごいなと思いました。早く大きなプールで思いきり泳げるくらい晴れるといいなと思います。

先日はみんなが待ちに待っていた夏まつりごっこがありました。かき氷の味は何にするか、おもちゃ屋さんのおもちゃはどんなものがあるのか、みんなドキドキワクワクしてその日を待っていました。いざ甚平に着替えると、「これかっこいい?」「これかわいい?」ととっても嬉しそうな表情。かき氷を食べるためにいつもは踊らない盆踊りを踊る子もいました(笑)おもちゃ屋さんに行くと、じーっと品定めをしてそれぞれお気に入りのものをゲットしていました。魚釣りゲームでは、竿の先に磁石がついているものとS字フックがついているものがあり、磁石の竿の子は「釣れたー!」と何匹も釣るのですが、フックの子はなかなか釣れず。しかし誰もその違いに気付くことなく、フックで一生懸命釣る姿がとってもかわいかったです。抽選会の商品や、防火委員会、保護者会会長さんからいただいたものなど、おみやげもたくさんになり、「ママにおみやげやるとやん♪」と言う子もいました。以前より小規模な夏まつりにはなりますが、子ども達の笑顔がたくさん見られた、いい一日になりました。

たんぽぽ・ももぐみ

セミの声で夏を感じながらも過ごしやすい毎日で、心地よさを味わえるプール遊びが待ち遠しいです。園庭では砂場に水を入れての泥んこ遊び、ペットボトル玩具を用いて色水遊びやジュース屋さんごっこなどをして遊んでいます。「いらっしやいませ〜!」と声を掛けあい、やりとりを楽しんでいますよ。

夏と言えば、「かき氷」!たんぽぽ組は製作でかき氷を作りました。お皿やスプーンを糊付けして貼り、氷に見立てた花紙を丸めてお皿の上に貼りました。隙間なく貼る子、あちらこちらに貼る子と様々で面白かったです。次に絵の具で味付けを!「何味にする?イチゴが良いかな?それともメロン?」と話しながら絵の具を並べると、「イチゴが好き!」「メロンとオレンジにする!」と意気込みながら黙々と色染めを楽しむ姿が見られました。花紙に色が付くと、「あっ、メロン味になった!おいしそう」と舌をペロリと出す子も(笑)あちらこちらに貼っている子に目を向けると真剣な表情で色付け中。全て塗り終わると「出来た〜!」と満面の笑み。お皿からはみ出た氷はこぼれている所であることも判明。考えながら貼っていたと知り驚かされました。好きな色を選び、たっぷり蜜をかけた4つのかき氷。まるで本物のように美味しそうです。たんぽぽ組の活動を羨ましそうに眺めていたもも組さんから、「絵の具したーい!」の声。「じゃあ、外でお絵描き遊びをしよう!」と誘うとみんな大喜び。絵の具を囲み、大きな紙と筆を1本ずつ配ると絵の具でのお絵描きスタート。初めは単色でそっと線や点を描いていた子も、色を重ねてみたり塗りつぶしてみたり。手形を取る子、足形に挑戦する子、最終的に腕や脚を塗ってしまい妖怪のようになってしまう子まで(笑)子ども達の表情から満足している様子が感じられました。もっと暑くなったら、ボディペインティングも楽しみたいと思います。

ゆり組さんのおみこし登場で始まった夏祭りごっこ。盆踊りにかき氷、おもちゃ屋さんに魚釣りゲーム。最後にはくじ引きもあってワクワクだらけのひとときとなりました。かき氷では冷たさに身震いしながら「おいしい!」とニコリ。魚釣りゲームではどうにか魚を釣ろうと奮闘!フックを魚の穴に手に入れようとする子、竿の先に引っかける子、釣り人のように積み木に腰掛ける子、最終的に手で捕まえる子と子ども達なりに考え、一生懸命な姿が見られましたよ。ナイロンバッグにお土産を沢山入れ、保育室に戻る時の子ども達の弾むような足取りが可愛かったです。

※8月より、0歳児のもも組さんが1人入園します。新しいお友達を迎えることを子ども達と一緒に楽しみにしています。